

第9回『エネルギー政策検討会』

日 時；平成13年11月21日（水）午後2時から

場 所；ホテルサンルートプラザ福島 2階 「芙蓉の間」
〔福島市大町7-11 電話024(525)2211〕

■ 次 第

(1) 開 会

(2) 知事あいさつ

(3) 講 義

「原子力政策について」

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 山地 憲治 氏

(4) 意見交換

(5) 閉 会

■ 講師紹介

氏 名 山地 憲治 (やまぢ けんじ)
(1950年2月 香川県生まれ)

主な経歴 東京大学工学部原子力工学科卒業
東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、工学博士
(財)電力中央研究所 経済社会研究所研究主幹
米国電力研究所 (EPRI) 客員研究員 (派遣; 1981年7月~1982年2月)
東京大学工学部地球環境工学講座 (寄付講座) 客員助教授
(派遣; 1991年4月~1993年3月)
世界エネルギー会議東京大会組織委員会テクニカルプログラム委員会幹事
(1992年4月~1995年12月)
東京大学教授 (大学院工学系研究科・電気工学専攻) (1994年8月~)
国際応用システム分析研究所 (IIASA) 日本代表理事 (1999年6月~)

現 職 東京大学教授 (大学院新領域創成科学研究科・先端エネルギー工学専攻 兼
大学院工学系研究科・電気工学専攻)

審議会等 総合資源エネルギー調査会; 新エネルギー部会、エネルギー政策WG
産業構造審議会; 産業技術分科会評価小委員会
科学技術・学術審議会; 研究計画・評価分科会
中央環境審議会; 地球環境部会目標達成シナリオ小委員会

専門分野 エネルギーシステム分析、技術評価、エネルギー環境政策解析

主な著書 「原子力は地球環境を救えるか」 (1990年エネルギーフォーラム賞優秀賞)
「グローバルエネルギー戦略」 (共著、1995年第16回エネルギーフォーラム賞)
「どうする日本の原子力」 (共著、1998年第19回エネルギーフォーラム賞)
「バイオエネルギー」

■ 傍聴上の留意点

傍聴される方が以下の点を守らない場合には、退場していただくことがあります。
会議中、会場の秩序維持ができなくなった場合、及び緊急的に公開できない事項を取り扱う必要が生じた場合は、会議を途中で非公開とする場合があります。

- ① 検討会開催中は、静粛に傍聴すること。
特に、携帯電話、アラーム付き時計等の取り扱いに留意してください。
 - ② 建物の内外を問わず、のぼり、旗、プラカード、鉢巻き、たすき、ゼッケン、その他示威のために利用すると認められるものを携帯又は着用しないこと。
 - ③ 会議における発言に対して批評を加え、又は拍手その他の方法により公然と賛否を表明しないこと。
 - ④ 談話をし、又は騒ぎ立てるなど会議の妨害となるような行為をしないこと。
 - ⑤ 会場内においての飲食又は喫煙をしないこと。
 - ⑥ 会議中は、むやみに席を移動しないこと。
 - ⑦ その他、会議の議事運営に支障となる行為をしないこと。
- ※ 御不明の点は、係員にお聞きください。